

74回
（東京）
臨時クラス会
内川先生教授および副病院長就任を祝して

2013年6月29日（土）白金八芳園において、74回卒業生はクラス会を開催し、50余名が集いました。我々74回生は卒業してから、5年ごとにクラス会を開催しておりますが、今回は内川喜盛君が附属病院小児歯科教授ならびに副病院長に就任されたので、同時にお祝いも兼ねての臨時クラス会の招集となりました。

午後6時より、小島一恵さんの開会の辞で幕を開け、代表クラス幹事の河野 勉 君の挨拶、続いてプレゼンターの佐々木高彦君、小林洋子さんから教授に就任した内川君への記念品と花束が贈られました。

それを受けて、内川君がお礼の言葉と今後の抱負を語りました。続いて、校友会本部常務理事の加賀山文雄君の音頭で祝宴が始まりました。

久しぶりに再会した旧友たち、風貌と体型が昔のままの友、ちょっと変わった友、かえって若返りした友とまちまちでした

が、28年前にタイムスリップするにはさほど時間はかからず、あっという間に歓談の輪が広がり、あちこちで笑い声が聞こえてきました。

しばらくして、仲谷 寛 君、前田宗宏君からそれぞれ附属病院、生命歯学部について報告がありました。河村二郎君のメールで中締め、小松英之君の閉会の辞で1次会は終了しました。

参加者のほとんどが場所を移して、引き続き2次会となりました。カラオケマイクのリレーとなり、それぞれ自慢の歌声を披露しました。

時間の経つのも忘れ、旧交はさらに深まり、2年後の卒業30周年を迎える年に再会を誓い、散会となりました。少数の猛者たちは、5次会まで行かれたと聞いておりますが、私は3次会で失礼いたしました。

（高松和広 記）



74回（東京）臨時クラス会 平成25年6月29日 於 東京 白金八芳園